

取組内容説明資料

令和8年2月

第11回 天塩川下流減災対策協議会

第11回 天塩川下流流域治水協議会

留萌開発建設部 取組内容

令和7年度の取組(留萌開発建設部)

令和7年度の取組内容

- 洪水を未然に防ぐ対策【減災】
- 氾濫をできるだけ防ぐ・減らすための対策【流域治水】

天塩川下流の河川整備

堤防高が低い等、当面の目標に対して流下能力が不足している箇所
で、上下流バランスを確保しながら実施



堤防整備



河道掘削

- 平時からの住民等への周知・教育・訓練に関する事項【減災】
- 被害の軽減、早期復旧・復興のための対策【流域治水】

防災教育の実施、マイ・タイムライン作成

地域住民の防災意識向上を図るため、防災教育にて、ハザードマップ等の紹介やマイ・タイムラインの作成支援を実施



R7.10 天塩小学校



R7.9 幌延小学校

防災教育

- 水防活動の効率化及び水防体制の強化に関する事項【減災】
- 被害の軽減、早期復旧・復興のための対策【流域治水】

迅速な水防活動のための取組

関係機関との密接な連携を図り、洪水時に迅速かつ確かな水防活動
を行うため、水防技術講習会や訓練、合同巡視を実施



水防技術講習会(積み土のう)



排水ポンプ車の操作訓練

- グリーンインフラの取組【流域治水】

河川環境学習の実施

天塩川の環境を学ぶ、触れ合う活動として小学校での河川環境学習
を実施



R7.7 天塩小学校・幌延小学校



河川環境学習

令和7年度の取組(留萌開発建設部)

令和7年度の取組内容

：前頁で紹介した取組

■洪水氾濫を未然に防ぐ対策【減災】

■氾濫をできるだけ防ぐ・減らすための対策【流域治水】

○堤防整備、河道掘削を実施

- 地震津波対策の樋門ゲート改良の検討
- 農業用排水施設及び農用地整備等[国営総合農地防災事業]
(産土地区)：留萌開発建設部
(幌延地区)：稚内開発建設部

■避難行動、水防活動、排水活動に資する基盤等の整備【減災】

- スマートフォン版「川の防災情報」をH28年度より供用中
- 洪水情報のプッシュ型配信を平成29年5月1日より開始
- 平成29年4月より分かりやすい洪水予報伝文への改良、運用警戒レベルの追記(R1.5～)
- 水防拠点の整備を実施

■被害範囲を減少させるための対策【流域治水】

- リスクマップ(浸水頻度図)を令和4年度より公表

■情報伝達、避難計画等に関する事項【減災】

■被害の軽減、早期復旧・復興のための対策【流域治水】

- 避難経路の検討支援
- 情報伝達訓練を実施
- 避難場所等の確保・訓練等に必要な情報を収集し、取組機関へ情報提供
- 要配慮者利用施設における避難確保計画作成・訓練に必要な情報を収集し、取組機関へ情報提供
- 流域タイムラインの活用
- 小学校でのマイ・タイムライン作成支援
- 流域治水のポスターを作成、掲示
- 流域治水に関する説明

■平時からの住民等への周知・教育・訓練に関する事項【減災】

■被害の軽減、早期復旧・復興のための対策【流域治水】

○天塩町、幌延町内の小学校で防災教育を実施

○11月に関係機関と水防技術講習会を実施

- 浸水想定区域図や水ビジョンに基づく取組状況等をHPIにより公表
- 逃げなきゃコールの道の駅での動画配信
- イベントに参加し広報

■水防活動の効率化及び水防体制の強化に関する事項【減災】

■被害の軽減、早期復旧・復興のための対策【流域治水】

- 減災対策協議会(幹事会)等を通じ、最新の水防資機材確保状況に関係機関に情報提供

■水防活動の効率化及び水防体制の強化に関する事項【減災】

- 最新の情報により、重要水防箇所の見直しを実施
- 関係機関とともに重要水防箇所の共同点検を実施

■氾濫水の排水、施設運用等に関する取り組み【減災】

■被害の軽減、早期復旧・復興のための対策【流域治水】

- 天塩川下流排水準備計画(排水作業手順書)の共有
- 減災対策協議会(幹事会)において、出動要請に必要な事項を説明
- 排水作業計画を参考とした関係機関の連絡体制および調整方法の確認

■グリーンインフラの取り組み【流域治水】

- 天塩川下流自然再生
- 河川環境調査による生息・生育環境を確認
- 天塩かわまちづくり
- 小学校での河川環境学習支援

留萌振興局・宗谷総合振興局 取組内容

令和7年度の取組(留萌振興局・宗谷総合振興局)

令和7年度の取組内容

●洪水を未然に防ぐ対策【減災】

堆積土砂の除去や伐木

天塩川支流のサロベツ川やロクシナイ川などにおいて、河積阻害となっている堆積土砂の除去や伐木を計画的に実施



●平時からの住民等への周知・教育・訓練に関する事項【減災】
●被害の軽減、早期復旧・復興のための対策【流域治水】

1日防災学校の取組支援

学校で行われる1日防災学校において、講師を派遣し、段ボールベッドの組み立て体験やハザードマップを使用したDIG等の支援を実施



●平時からの住民等への周知・教育・訓練に関する事項【減災】
●被害の軽減、早期復旧・復興のための対策【流域治水】

災害応急対策に係る訓練の実施

災害対応業務の早急な習熟及び連携・協力の構築等を図り、その実効性を確保することを目的とした訓練を実施



災害応急対策に係る訓練

●水防活動の効率化及び水防体制の強化に関する事項【減災】

留萌管内防災行政ネットワーク連絡会議の開催

出水期に向けた関係機関との防災情報の共有及び連絡体制の強化を図ることを目的とした会議を実施



留萌管内防災行政ネットワーク連絡会議

令和7年度の取組(留萌振興局・宗谷総合振興局)

：前頁で紹介した取組

■令和7年度の取組内容

■洪水氾濫を未然に防ぐ対策【減災】

○二十三号川の掘削を実施

○雄信内川・中央ウブシ川・北ウブシ川において、河川改修に向けた調査設計を実施

○雄信内川・ロクシナイ川・北ウブシ川において、伐木を実施

○中央ウブシ川・北ウブシ川において、河川改修に向けた調査設計を実施

○河道掘削等(原子の沢川) 河道調査設計等

■氾濫をできるだけ防ぐ・減らすための対策【流域治水】

○砂防堰堤1基(豊富三の沢川)管理用道路整備

■情報伝達、避難計画等に関する事項【減災】

■被害の軽減、早期復旧・復興のための対策【流域治水】

○留萌開発建設部が実施する洪水を想定した演習に参加

■情報伝達、避難計画等に関する事項【減災】

○道道を避難の支援路として、適宜市町に提供

○市町村から要配慮者個別避難計画の作成や訓練実施について支援

■平時からの住民等への周知・教育・訓練に関する事項【減災】

■被害の軽減、早期復旧・復興のための対策【流域治水】

○自治体・関係機関と連携し、管内学校に対し、一日防災学校において防災講話等を実施

○町村職員向け防災研修会を実施

○北海道地域防災マスター認定研修会を実施

○防災教育の際に大雨災害を想定したDIGを実施することを通じ水防の重要性について啓発

■水防活動の効率化及び水防体制の強化に関する事項【減災】

○水防資機材の確保状況を関係機関へ情報提供

○令和7年4月実施の全道振興局防災係長会議により、災害派遣要請に係る調整方法を確認

○令和7年6月24日実施の留萌管内防災行政ネットワーク連絡会議において、災害派遣要請に係る調整方法を関係機関と共有

天塩町 取組内容

令和7年度の取組(天塩町)

令和7年度の取組内容

● 氾濫をできるだけ防ぐ・減らすための対策【流域治水】

農業用排水路整備

農地周辺の排水路等の掘削及び法面整備による維持管理を実施



農業用排水路整備(男能富川)

● 平時からの住民等への周知・教育・訓練に関する事項【減災】
● 被害の軽減、早期復旧・復興のための対策【流域治水】

住民等を対象とした防災教育・防災訓練等

防災意識の向上や災害時の迅速かつ適切な行動を行うようにすることを目的に、住民や職員を対象に幅広く防災教育・防災訓練を実施

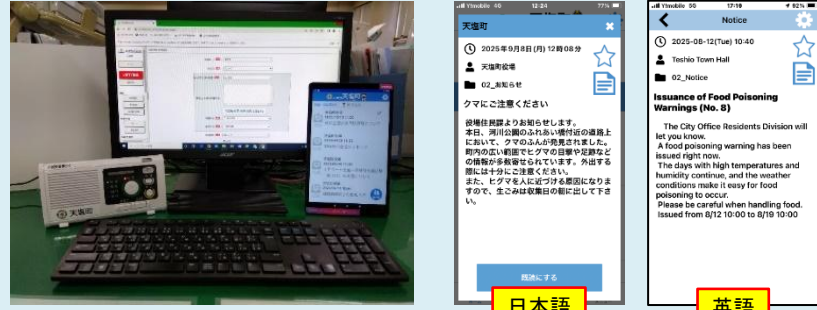


学校における防災教育 職員気象防災ワークショップ 防災訓練

● 避難行動、水防活動、排水活動に資する基盤等の整備【減災】
● 被害の軽減、早期復旧・復興のための対策【流域治水】

情報伝達手段等の整備・充実

災害時に住民へ迅速に避難指示や被害状況を伝達するため、情報伝達手段等の整備を実施



天塩町防災情報配信システム

日本語 英語
多言語化

● グリーンインフラの取組【流域治水】

自然保護活動・河川環境学習

NPO団体等による野鳥の定点観測、止まり木植樹、天塩川河川敷の清掃活動、天塩高校による治水防災に関するフィールド学習等を実施



魚類や鳥類の生息・生育環境の保全(野鳥の止まり木植樹) 地域住民や関係機関等と連携・協働した河川管理(河川敷清掃) 河川環境学習

令和7年度の取組(天塩町)

令和7年度の取組内容

：前頁で紹介した取組

■氾濫をできるだけ防ぐ・減らすための対策【流域治水】

○河道掘削(男能富川)

○更新伐(新成地区)

■避難行動、水防活動、排水活動に資する基盤等の整備【減災】

■被害の軽減、早期復旧・復興のための対策【流域治水】

○Jアラート機器の第3世代への更新等

○天塩町防災情報配信システムのアップデート

○講話会場等での住民への防災アプリ登録勧奨

■情報伝達、避難計画等に関する事項【減災】

■被害の軽減、早期復旧・復興のための対策【流域治水】

○タイムラインの活用。留萌開発建設部が実施した「洪水対応演習」への参加(R7. 5. 14)

○防災講話時等におけるマイタイムラインの紹介及び作成の推奨

○新たな浸水想定区域(ロクシナイ川)公表に伴う要配慮者利用施設該当施設の確認

■情報伝達、避難計画等に関する事項【減災】

○防災のしおり及びハザードマップの見直しを実施

○防災拠点に位置付けられている「防災道の駅てしお」において、関係機関が連携した防災訓練を実施(R7. 10. 30)

○留萌開発建設部が実施した「堤防決壊シミュレーション」意見交換会への参加(R7. 7. 22)

○避難所運営マニュアルを策定

■平時からの住民等への周知・教育・訓練に関する事項【減災】

■被害の軽減、早期復旧・復興のための対策【流域治水】

○最新の浸水想定区域に基づくハザードマップの更新

○学校での防災教育を実施

○役場職員を対象とした「情報伝達訓練」を実施(R7. 5. 15)

○役場職員を対象とした「D○はぐ訓練」を実施(R7. 6. 24)

○役場職員を対象とした「気象防災ミニワークショップ」を実施(R7. 7. 24)

○令和7年度天塩町防災訓練を実施(R7. 9. 6)

○町のホームページ及び広報誌等を活用した防災情報の提供を実施

○ハザードマップ情報のホームページ掲載

○天塩町防災情報配信システムによる情報提供を実施

■平時からの住民等への周知・教育・訓練に関する事項【減災】

○まるごとまちごとハザードマップの設置個所の確認・点検

○留萌開発建設部が実施した「水質事故対策訓練」に参加(R7. 10. 28)

■被害の軽減、早期復旧・復興のための対策【流域治水】

○防災講話時等における自主防災組織に関する説明の実施、意識啓発

■水防活動の効率化及び水防体制の強化に関する事項【減災】

○留萌開発建設部が実施した「重要水防箇所巡視」に参加(R7. 7. 1)

○留萌開発建設部が実施した「水防技術講習会」に参加(R7. 11. 25)

○水防資機材の確保状況を関係機関へ提供し、情報を共有

○ポスター等で水防団員の募集を継続

○陸上自衛隊第26普通科連隊と逐次に情報共有、調整を実施

○令和6年度天塩町防災訓練に自衛隊参加(R6. 9. 6)

■拠点施設等の自衛水防の推進に関する事項【減災】

○関係施設に「防災のしおり」等を配布し、情報共有を実施

■氾濫水の排水、施設運用等に関する取り組み【減災】

○留萌開発建設部等と情報共有及び連携を実施

○水防に係る協議会等への参加

■グリーンインフラの取組【流域治水】

○NPO団体等による野鳥の定点観測、止まり木植樹

○NPO団体による天塩川河川敷の清掃等活動

○天塩川河川公園を利用した町民交流等

○天塩高校「総合的な探求の時間」、天塩川の自然・歴史等の特徴、治水防災に関するフィールド学習

豊富町 取組内容

令和7年度の取組(豊富町)

令和7年度の取組内容

● 氾濫をできるだけ防ぐ、減らすための対策【流域治水】

農業用排水路整備

洪水被害の軽減を図るため、農業用排水路等の整備を行い、排水環境を維持



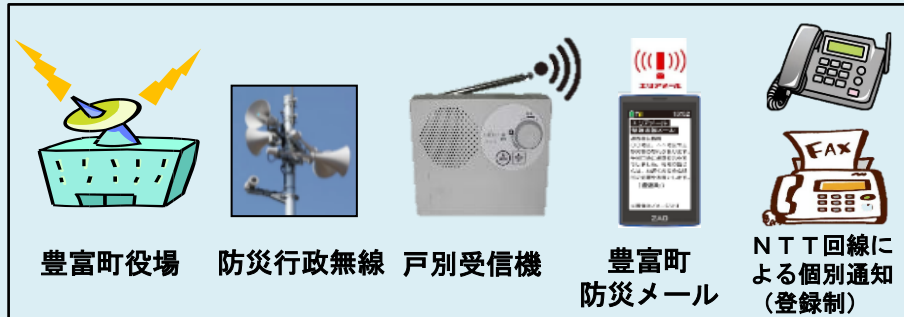
排水路整備

沈砂池等整備

● 避難行動、水防活動、排水活動に資する基盤等の整備【減災】
● 被害の軽減、早期復旧・復興のための対策【流域治水】

防災情報伝達手段の多重化(継続)

災害時に迅速に、避難指示発令や被害状況を伝達するため、防災情報伝達手段の多重化を実施



豊富町役場

防災行政無線

戸別受信機

豊富町
防災メール

NTT回線による個別通知
(登録制)

● 平時からの住民等への周知・教育・訓練に関する事項【減災】
● 被害の軽減、早期復旧・復興のための対策【流域治水】

豊富町防災訓練・防災教育の実施

住民に向け、防災意識の向上、災害時の迅速かつ適切な行動を行うための防災訓練・防災教育を実施



防災訓練

防災教育

防災訓練・防災教育

● グリーンインフラの取組【流域治水】

自然保護、自然環境学習(継続)

農業と湿原が共生するため緩衝帯の整備・モニタリングや湿原の生き物や植物について学ぶ自然環境学習を実施



緩衝帯の整備状況

自然環境学習の実施状況

令和7年度の取組(豊富町)

令和7年度の取組内容

：前頁で紹介した取組

■氾濫をできるだけ防ぐ・減らすための対策【流域治水】

- 明・暗渠等排水管理整備
- 町有林の整備

■避難行動、水防活動、排水活動に資する基盤等の整備【減災】

■被害の軽減、早期復旧・復興のための対策【流域治水】

○【防災伝達手段多重化を推進】

本年度は特に防災メール、戸別受信機のほか、N T T回線を使用した個別通知を拡充
町民に対する防災情報伝達を重視した取組みを実施

■情報伝達、避難計画等に関する事項【減災】

■被害の軽減、早期復旧・復興のための対策【流域治水】

- タイムラインを活用した防災訓練の実施及びタイムラインの修正
- 防災講話及び1日防災学校におけるマイタイムライン教育の実施
- 対象施設に対する避難確保計画は作成済み、計画に基づく避難訓練の実施

■情報伝達、避難計画等に関する事項【減災】

- 想定最大規模の洪水に係る浸水想定区域図・洪水氾濫危険区域図に基づき、避難経路絶前の避難等を想定した避難場所・方法及び経路の見直し地域防災計画及びハザードマップへ反映
- 道路管理者と連携を図り、避難経路や避難場所の確認
- 留萌開発建設部が実施する情報伝達訓練へ参加
- 職員向けマニュアルの見直し
- 農協等と連携した、広域に分散する酪農・漁業世帯・関係者への気象情報の早期情報発信による初動体制の保持

■平時からの住民等への周知・教育・訓練に関する事項【減災】

■被害の軽減、早期復旧・復興のための対策【流域治水】

○防災訓練及び防災教室の実施

- HPや広報誌等を通じて防災情報の広報を実施
- 防災講話に接続した、ハザードマップを活用した浸水想定区域並びに避難要領の周知

■平時からの住民等への周知・教育・訓練に関する事項【減災】

- 避難所等看板の取り替え、想定浸水深看板の設置

■被害の軽減、早期復旧・復興のための対策【流域治水】

- 業務継続計画に接続した受援計画の改訂及び図上訓練の実施
- 町内会防災教育時における環境整備の奨励
(用水路・排水溝の清掃)
- 防災講話時等における自主防災組織に関する説明の実施、意識啓発

■水防活動の効率化及び水防体制の強化に関する事項【減災】

- 重要水防箇所等の確認及び情報共有
- 水防訓練や講習会への参加
- 水防資機材の確保状況等の情報共有
- 水防団員の確保に向けた稚内地区消防事務組合豊富支署との連携
- 自衛隊等と情報を共有するとともに災害派遣要請に係る調整方法の確認

■拠点施設等の自衛水防の推進に関する事項【減災】

- 浸水想定区域内の拠点施設に対し、ハザードマップ等を通じて情報提供

■氾濫水の排水、施設運用等に関する取組み【減災】

- 排水ポンプ車の設置が必要な箇所に係る情報を留萌開建に提供
- 災害対策用機械操作訓練において、災害対策車等の出動要請手順について確認
- 消防団との訓練
排水ポンプ車の能力・機能の展示説明を受け消防団員の知識を向上

■グリーンインフラの取組【流域治水】

- 計画的な森林環境の保全・育成
- サロベツ緩衝帯モニタリング(生態系保全)
- 河川の浸食・越水防止のための強固な護岸形成
- 親水空間の整備(継続)
- サロベツ湿原(地域環境体験学習)豊富小・中学校

幌延町 取組内容

令和7年度の取組(幌延町)

令和7年度の取組内容

● 氾濫をできるだけ防ぐ、減らすための対策【流域治水】

森林整備等

地域の森林計画に適合させるため、「森林整備計画書(計画期間: R3.4~R13.3)」を変更(R7.4)。計画書に基づき町有林を整備



町有林の整備

● 平時からの住民等への周知・教育・訓練に関する事項【減災】
● 被害の軽減、早期復旧・復興のための対策【流域治水】

1日防災学校の実施

振興局及び気象台の支援を受け、最新の情報による講義や体験型学習による防災教育を実施



1日防災学校 (R7.9 幌延小学校)

● 情報伝達、避難計画等に関する事項【減災】
● 被害の軽減、早期復旧・復興のための対策【流域治水】

高齢者を対象とした防災講話

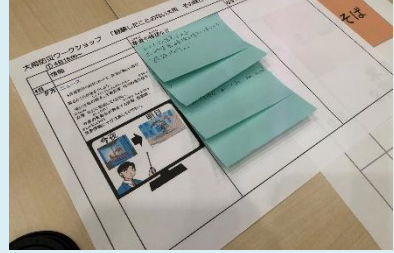
防災意識の高揚を図るため、生活支援体制整備事業の一環である「まちいちカフェ」の場を活用して高齢者を対象とした防災講話を実施

振興局防災士を招き防災情報などを提供



高齢者を対象とした防災講話 (R7.11)

避難経路を考えワーク



● グリーンインフラの取組【流域治水】

河川環境学習の実施

水辺に生息する生物や水質等について学ぶ「川の自然観察会」を実施



川の自然観察会 (問寒別川)

令和7年度の取組(幌延町)

令和7年度の取組内容

：前頁で紹介した取組

■氾濫をできるだけ防ぐ・減らすための対策【流域治水】

- 地域の森林計画に適合させるため、「森林整備計画書(計画期間：R3.4～R13.3)」を変更(R7.4)。計画書に基づき町有林を整備

■避難行動、水防活動、排水活動に資する基盤等の整備【減災】

■被害の軽減、早期復旧・復興のための対策【流域治水】

- IP告知端末機を主体とした情報伝達手段を整備・運用中。また、新たに外出者周知用に屋外放送設備の改修をし、Jアラートとの連携を行った。

■被害範囲を減少させるための対策【流域治水】

- 多段階の浸水想定区域図・水害リスクマップのリンク先を町ホームページに掲載
- 冠水被害の軽減に向けて、継続して留萌開発建設部と対策方針を協議中。8月豪雨の被害状況を取り纏め

■情報伝達、避難計画等に関する事項【減災】

■被害の軽減、早期復旧・復興のための対策【流域治水】

- 留萌開発建設部が実施した洪水対応演習に参加(R7.5.14)
- 幌延町水害タイムラインの机上検討を実施
- 防災講話時などを通じて、マイ・タイムラインなどの紹介
- 地域防災計画に定める浸水想定区域内の要配慮者利用施設(2施設)の避難確保計画の作成状況を確認
避難訓練の実施を呼びかけ

■平時からの住民等への周知・教育・訓練に関する事項【減災】

■被害の軽減、早期復旧・復興のための対策【流域治水】

- 役場内におけるハザードマップの配布、関係公共機関への配布
- 防災ハザードマップをHPにて公開中。継続して防災講話等の機会を通じて周知
- 町内小中学校を対象に防災教育を実施(R7.9.10 他)
- 継続してHPや広報誌等を通じ防災情報の広報を実施

■被害の軽減、早期復旧・復興のための対策【流域治水】

- 継続して防災講話等の機会を通じて、自主防災組織の紹介
- 継続して防災講話等の機会を通じて気候変動がもたらす水害リスクを紹介

■水防活動の効率化及び水防体制の強化に関する事項【減災】

- 幌延河川事務所が実施した重要水防箇所合同巡視(R7.7.1)の結果を確認
- 留萌開発建設部が実施した水防技術講習会(R7.11.25)の結果を確認
- 水防資機材確保状況を確認し、関係機関に情報共有
- 継続して団員の確保に向け北留萌消防組合幌延支署等との連携し広報活動を実施
- 継続して自衛隊等と情報共有するとともに災害派遣要請に係る調整方法を確認

■拠点施設等の自衛水防の推進に関する事項【減災】

- 継続してハザードマップ等を通じて情報提供を実施

■氾濫水の排水、施設運用等に関する取り組み【減災】

- 8月の洪水被害時に排水ポンプ車の出動要請を行った

■グリーンインフラの取組【流域治水】

- 天塩川水系の三日月湖を利用したカヌー体験
- 小学生参加による「川の自然観察会授業」

旭川地方気象台・稚内地方気象台 取組内容

令和7年度の取組(旭川地方気象台・稚内地方気象台)

令和7年度の取組内容

●避難行動、水防活動、排水活動に資する基盤等の整備【減災】

防災気象情報の体系整理

令和8年度からの防災気象情報(警報・注意報)の体系整理に向けた準備(情報名称の変更、警戒レベル4相当情報の新設、洪水関係の情報変更など)

	河川氾濫 1級河川などの 大河川の氾濫	大雨 低地の浸水や 大河川以外の氾濫	土砂災害 急傾斜地のがけ崩れや 土石流	高潮 海面の上昇や 波の打上げによる浸水	(警戒レベルごとの) 住民が とるべき行動
警戒レベル 5相当	レベル5 氾濫特別警報	レベル5 大雨特別警報	レベル5 土砂災害特別警報	レベル5 高潮特別警報	命の危険 直ちに安全確保!
<警戒レベル4までに危険な場所から かならず避難!>					
警戒レベル 4相当	レベル4 氾濫危険警報	レベル4 大雨危険警報	レベル4 土砂災害危険警報	レベル4 高潮危険警報	危険な場所から全員避難
警戒レベル 3相当	レベル3 氾濫警報	レベル3 大雨警報	レベル3 土砂災害警報	レベル3 高潮警報	避難に時間を要する人は早めに避難、避難の準備など
警戒レベル 2	レベル2 氾濫注意報	レベル2 大雨注意報	レベル2 土砂災害注意報	レベル2 高潮注意報	避難行動を確認(避難場所や避難ルート、避難のタイミングなど)
警戒レベル 1	早期注意情報				災害への心構えを高める

令和8年5月下旬運用予定

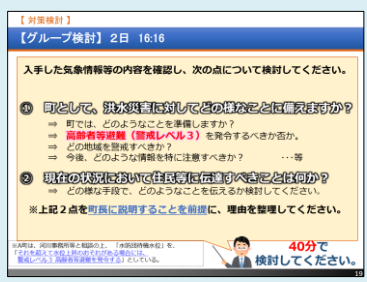
- 各防災気象情報を5段階の警戒レベルにあわせて発表。
- 対象災害ごとの情報として整理するとともに、レベル4相当の情報として危険警報を新設。
- 情報名称そのものにレベルの数字を付けて発表。
→ レベルの数字で、とるべき行動が分かる!

●平時からの住民等への周知・教育・訓練に関する事項【減災】

●被害の軽減、早期復旧・復興のための対策【流域治水】

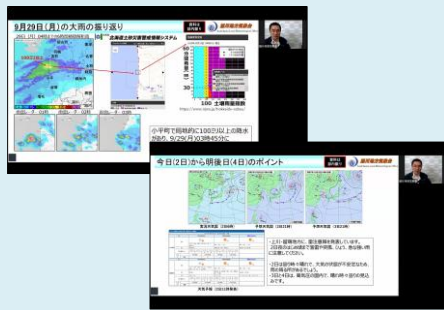
気象防災ワークショップの開催

気象台が日々発表する各種防災気象情報の利活用をより促進いただくことを目的とし、疑似的な市町村を想定し各種防災気象情報に対し各種避難情報の発令判断等をする



上川・留萌管内防災連携TVによる気象解説(定時、臨時)

防災連携テレビによる気象解説
毎週木曜日の定期開催と警戒級の可能性が高まったときに臨時開催。気象解説以外にも振り返りや参加機関含めた情報提供の共有



令和7年度の取組(旭川地方気象台・稚内地方気象台)

■令和7年度の取組内容

：前頁で紹介した取組

■避難行動、水防活動、排水活動に資する基盤等の整備【減災】

- 令和8年度からの防災気象情報（警報・注意報）の体系整理に向けた準備（情報名称の変更、警戒レベル4相当情報の新設、洪水関係の情報変更など）
- 大雨（土砂災害・浸水害）警報、洪水警報、土砂災害警戒情報発表し豊富町内のサロベツ川等の河川氾濫を経過した図上訓練（R7. 7. 30）
- 洪水情報のプッシュ型配信をH29. 5から運用

■情報伝達、避難計画等に関する事項【減災】

- 大雨特別警報発表、警報への切替時の留萌川洪水予報（臨時）発表訓練（R7. 5. 14）
- 指定河川洪水予報 予報形式の改訂（R7. 3）
- 令和8年度からの防災気象情報（警報・注意報）の体系整理に伴うキキクル（危険度）の表示改善に向けた準備

■平時からの住民等への周知・教育・訓練に関する事項【減災】

■被害の軽減、早期復旧・復興のための対策【流域治水】

- 1日防災学校への協力等機会をとらえて実施
- Zoomを活用した市町村等への気象解説（定時、臨時）を行っている
- 本年の大雨顕著事例について、気象台の発表する防災気象情報の今後の改善等を目的に複数市町村と振り返りを実施
- 土砂・洪水災害を想定したワークショップを自治体職員を対象に実施

■被害の軽減、早期復旧・復興のための対策【流域治水】

- 気候変動についてホームページで公開
- 各種訓練等での防災講話において、気候変動も含めた講話を実施
- 流域全体で水害を軽減させるための気象情報に関する資料を提示及びホームページに公開

■平時からの住民等への周知・教育・訓練に関する事項【減災】

- ホームページを活用した気象防災の普及啓発を実施

■水防活動の効率化及び水防体制の強化に関する事項【減災】

- 留萌開発建設部が開催する水門等水位観測員会議における講話対応（R7. 11）

北留萌消防組合・稚内地区消防組合 取組内容

令和7年度の取組(北留萌消防組合・稚内地区消防組合)

令和7年度の取組内容

紹介した取組

情報伝達、避難計画等に関する事項【減災】

- 道路情報を入手するため、関係機関と連携強化を継続
- 一部地域の災害対策を町と作成し情報共有済
- 宗谷地方道路防災連絡協議会
- 宗谷総合振興局管内雪害対策連絡会議
- 避難訓練、水防訓練等に参加、消防的観点から指導・助言

「R7. 8. 2消防団現地教育訓練（豊富町）」、「R7. 10. 28水防技術講習会（幌延開催）」、「R7. 10. 29豊富町防災訓練」

平時からの住民等への周知・教育・訓練に関する事項【減災】

- 役場主体の地域住民を対象とした防災訓練に参加
- 1日防災学校の参加・支援

「R7. 10. 10 豊富高校（全学年）」、「R7. 9. 17 豊富中学校（第1学年）」

水防活動の効率化及び水防体制の強化に関する事項【減災】

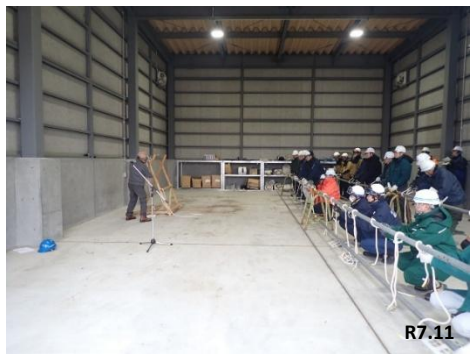
関係機関と合同で問寒別川の重要水防箇所合同巡視に参加

- 9月2日に天塩警察署と合同の救命ボートを活用した救助訓練実施
- 消防ポンプ等、消防で管理している水防資機材の整備・維持管理の徹底

ポスター・チラシ・告知端末を通じて、消防団員の募集・指定の促進

氾濫水の排水、施設運用等に関する取り組み【減災】

- 定期的な資機材の点検
- 消防ポンプ等の資機材搬送ルート協議・設定
- 水防連絡協議会等の開催状況について確認
- 関係機関と適宜調整し、排水訓練等に参加



水防技術講習会



重要水防箇所合同巡視



水防団員(消防団員)募集を目的とした広報活動

北海道警察 取組内容

令和7年度の取組(北海道警察)

■ : 紹介した取組

■ 令和7年度の取組内容

■ 情報伝達、避難計画等に関する事項【減災】

- 水害を含めたあらゆる災害事象について、平素から各関係機関（消防・町役場）と共同で訓練を実施するなど、防災担当者と連絡を密にし、災害対処体勢を確立
- 自治体等が主催する防災会議や各種訓練等に参画
- 交番、駐在所員への氾濫危険箇所にかかる教養及び地域住民の避難場所・避難経路の周知

■ 平時からの住民等への周知・教育・訓練に関する事項【減災】

○ 自治体等が開催する防災教育・講習会等への参加・支援

- 町内会等が主催する防災訓練や各種集會に参加
- ホームページ等を活用した情報提供により広報の充実
- 施設管理者に対する防災教育の推進

■ 水防活動の効率化及び水防体制の強化に関する事項【減災】

- 留萌開発建設部が実施する、重要水防箇所の見直し状況及び共同点検の成果を確認、周知徹底
- 各種災害の危険箇所を確認し災害警備計画を更新
- 市が開催する防災訓練等に参加

- 水防訓練や講習会の開催結果を確認

■ 氾濫水の排水、施設運用等に関する取り組み【減災】

- 水害を含めたあらゆる災害事象について、各関係機関の防災担当者と情報共有し、連絡体制の確立



R7.9

防災教育への参加・支援

自衛隊 取組内容

令和7年度の取組(自衛隊)

■ : 紹介した取組

■令和7年度の取組内容

■情報伝達、避難計画等に関する事項【減災】

■平時からの住民等への周知・教育・訓練に関する事項【減災】

- 道路管理者との連携及びインターネットを活用して、北海道開発局『北海道地区道路情報』等により道路情報を入力
- 各自治体の定める防災計画等により、避難経路・避難場所等を確認
- 北海道開発局、宗谷総合振興局及び各自治体を実施する防災訓練に参加

■水防活動の効率化及び水防体制の強化に関する事項【減災】

■氾濫水の排水、施設運用等に関する取り組み【減災】

- 留萌開発建設部が実施する、重要水防箇所の見直し状況及び共同点検の成果を確認
- 各自治体等の保有する水防資機材等の保有状況を、留萌開発建設部等より確認
- 災害派遣資材の取り扱い訓練を継続的に実施し練度を維持
- 各自治体を実施する防災会議等に参加し、災害発生時における連絡体制を確認
- 留萌開発建設部が作成する排水計画の確認
- 留萌開発建設部が実施した水防技術講習会（R7.11.25）の結果を確認



JR北海道 取組内容

令和7年度の取組(JR北海道)

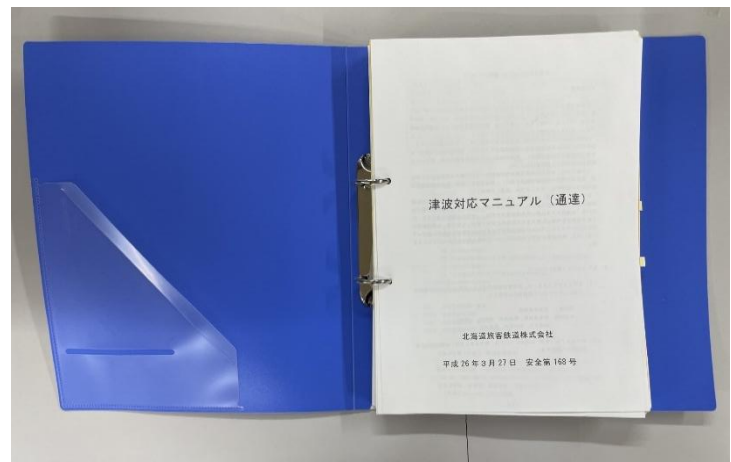
令和7年度の取組内容

紹介した取組

- 平時からの住民等への周知・教育・訓練に関する事項【減災】
- 駅の待合室にハザードマップを掲示
- 災害に対する列車運行基準及び警備方法の確認および関係社員への教育（毎年）
- 各駅が位置する地域のハザードマップの社内周知



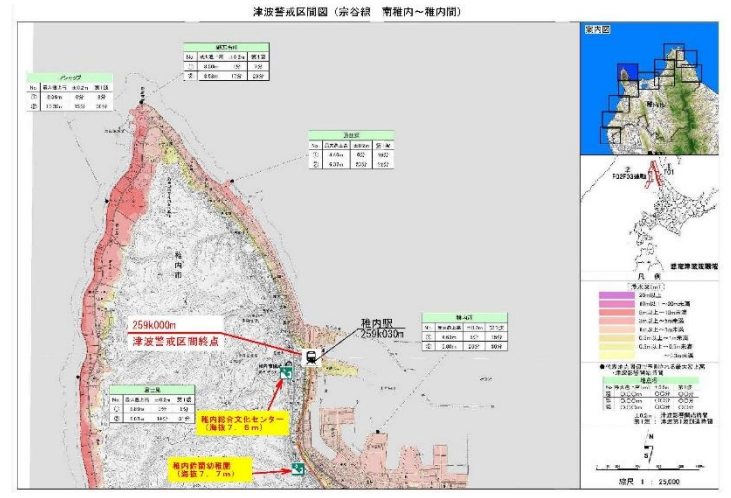
駅の待合室にハザードマップを掲示（南稚内駅）



各駅が位置する地域のハザードマップの社内周知（津波対応マニュアル）



災害に対する列車運行基準及び警備方法の確認および関係社員へ教育



留萌北部森林管理署・宗谷森林管理署 取組内容

令和7年度の取組(留萌北部森林管理署・宗谷森林管理署)

令和7年度の取組内容

● 氾濫をできるだけ防ぐ・減らすための対策【流域治水】

森林の水源涵養機能の維持・向上のための森林整備等

国有林において植栽・下刈・間伐等の森林整備事業を実施



植栽作業の実施状況

下刈作業の実施状況

間伐作業の実施状況